



R. I. 第2630地区 高山中央ロータリークラブ WEEKLY REPORT

2012～2013 年度 高山中央 RC 会長テーマ
「質素な運営 豊かな奉仕」

◆会長 足立 常孝 ◆幹事 田中 雅昭 ◆会報委員長 坂家 賢司 ◆会報担当 水川 巧

創立 1991 年 5 月 20 日

◇事務局 高山市花岡町 1-15 丸越商事 4F

TEL:0577-36-0730/FAX:0577-36-1488

◇例会場 ひだホテルプラザ 3F/TEL:0577-33-4600

◇例会日 毎週月曜日 PM12:30～

◇ホームページ <http://www.takayamacrc.jp/>

<出席報告>

	会員数	出席会員	出席	Make-up	出席率
本日 964 回	51 名	51 名	40 名	—	78.43%
前々回 962 回	51 名	51 名	41 名	4 名	88.24%

<点 鐘>

会長 足立 常孝

<ロータリーソング>

我等の生業

<会長の時間>

会長 足立 常孝

一昨日は、濃飛グループ 8 クラブ合同ゴルフコンペに、当クラブから 12 名の方に参加いただきまして、ありがとうございました。団体優勝を多勢に無勢でいただきました。

本日の担当委員会は、国際奉仕委員会です。久々野委員長よろしくお願致します。

さて、会長の時間は、昨日中京テレビ女子ゴルフで、優勝した森田理香子さんの師匠である岡本綾子さんが、今月の日経新聞の「私の履歴書」に、連載してみえます。毎日楽しみに読まれていらっしゃる委員も沢山だと思います。

岡本さんは、広島県で生まれ、ソフトボールの投手として団体優勝を経てゴルファーに転向し、日本で 44 勝・アメリカ LPGA ツアーで 17 勝され女子ゴルフ界に君臨。

この連載の魅力はなんといっても「元女王」の品格など気にしない、あっけらかんとした書きぶりだと思います。

18 歳で社会人になり、ソフトボール部の寮生活をしてきた時代に「禁酒・禁煙・禁男」の規則があったが、「私は、全部破った。」と豪語する男勝りぶり、ソフトボールの堀部長に後押しされて、ゴルフを始め、「負けず嫌いの勝気な性格と、女性離れした体力」で、女子プロ会で頭角を現す。又、恋愛はたくさんすべきだ。恋愛推奨派である事を、教え子の服部真夕・森田理香子にも「人生は長いけど、1 回こっきりだから後悔無ないように過ごさない。」と指導している。



でも、「ゴルフは練習すればするほど上達する。」と体感したから、弟子たちには、厳しく言っている。

この連載も佳境に入り、今日から月末までの終盤は、樋口会長の後任ポストや、樋口さんとの確執等を OB スレスレの危険なショットを期待し、毎日楽しみにしています。

岡本流のゴルフへの取り組み方と生き様が、面白い「私の履歴書」だと思います。

本日の会長の時間を終わります。

<幹事報告>

幹事 田中 雅昭

◎国際ロータリー第 2630 地区ガバナー事務所より

・ロータリーレートのお知らせ

6 月 1 日より 1 \$ = 100 円

・国際ロータリー日本事務局移転のお知らせ

新住所 〒108-0073 東京都港区三田 1 丁目 4-28

三田国際ビル 24F

クラブ・地区支援室 03-5439-5800 (旧奉仕室)

財団室 03-5439-5805

経理室 03-5439-5803

資料室 03-5439-5802

FAX (共通) 03-5439-0405

業務時間 9:30～17:30

<本日のプログラム>

国際奉仕委員会

久々野 国良 委員長

本日は、国際奉仕委員会の担当例会となっております。当クラブには、カンボジアに学校を建てる等、多大な奉仕をされている永家副会長がいらっしゃいますので、以前にカンボジアの子供に文房具を送ったことなどを中心にお話をさせていただきます。



発展途上国の教育支援について

永家 将嗣

カンボジアという国は学校が足りません・教師が足りません・勉強するための文具が足りません・楽器がありません。そこで中央RCのメンバーに募金



をして頂き文具を送る事が出来ました。贈り先も指定しました。2011年にGBのメンバーで寄贈した「マルムカントボン中学校」に送りました。農村地帯の学校で生徒数は608名です。

カンボジアは都心部の層と水上生活している層と農村の層の3つに分かれます。

その中で農村の層が一番貧しい生活をしています。

特に小学校では教室の数が不足し1日を2部～3部分けて生徒を入れ替えて授業を行っていて時間が足りないため、国語・算数・社会等の主要項目に時間をさかれてそれ以外の授業は受けられません。社会科でカンボジアの民族楽器は紹介されていますが、実際に楽器はありません。

ポルポト政権下で教育がメチャクチャにされました。

学校は収容所になり意見を言う人間は殺戮し教師などの知識人は拷問にあい考えることが出来ない廃人にされました。

しかし今は世界各国からの支援で30代の人達がリーダーとなって出てきました。

こうした支援を行っているのが日本では特定非営利法人JHP・学校を作る会です。

教育を受けられない世界の子供たちの支援を目的に1993年に設立しました。

スタッフ22名

主な事業

1. 学校建設 あと少しで300棟
2. 音楽・美術教育の普及と教師育成
「幸せの子どもの家」運営支援ではごみ山で働いていた孤児や親に捨てられていた子ども約80人の生活と修学を支援して将来に向けた就職訓練も行っています。
3. 若者のカンボジアを中心とした海外ボランティア派遣



〈3月6に頂いたメール〉

高山中央ロータリークラブの皆様へ

お世話になっております。

JHP・学校をつくる会プノンペン事務所駐在の深山と申します。

この度は、永家様をはじめとするグレードビルターズの皆様のご支援で2011年に建設されました、コンポンスープ州のマルムカントボン中学校(生徒数608名)へ文房具を寄贈いただきまして、誠にありがとうございます。

昨日、弊会スタッフが皆様からのご寄付で購入しました、

- ・ボールペン(各生徒3本ずつ) 計1,830本
 - ・120ページのノート(各生徒2冊ずつ) 計1,220冊
- を届けてきました。

セイン・ハック(Mr. Seng Hak)校長先生からのメッセージです。

「マルムカントボン中学校の教員、生徒を代表しまして、全生徒に文具をいただきましたこと、誠に感謝いたします。

文具は生徒の学習に欠かせないものです。

皆様のご寄贈は、恵まれない環境の子供たちへの支えになります。

皆様のお気持ちとご寄贈は、日本のシェリング(共有)する文化の表れとして私たちは感銘を受けています。また、草の根のレベルの、日本とカンボジアの友好関係の深まりを現していると思いました。

いつか、ご訪問していただける事を願っています。

皆様に私たちから何もお返しが出来ないことをお許しください。

皆様のご健康、ご多幸、ご成功、ご繁栄をお祈りいたします。」

寄贈品を届けた時の写真を添付いたしましたので、ご確認くださいませ。

皆様の益々のご活躍をお祈り申し上げます。

今後とも、何卒よろしくお願ひ致します。

JHP 深山



「第2回 濃飛グループ8RC合同ゴルフコンペ」

日 時：5月25日（土）9：00 スタート
会 場：飛騨高山カントリークラブ
優 勝：高山中央ロータリークラブ
準優勝：美濃加茂ロータリークラブ
第三位：高山西ロータリークラブ



<ニコニコBOX>

5/25 濃飛グループ8RCゴルフコンペに沢山の会員さん
に出席を賜りありがとうございました。数の力はすごく今
年も団体優勝をしました。 **足立 常孝**

濃飛グループ8クラブ合同コンペで準優勝とベストを
頂きましたのでニコニコへ。 **岩本 正樹**

先日の次年度事業計画会議を完全に忘却し、前日の出張宴
会の為体調不良で懇親会まで欠席しすいませんでした。8
クラブ合同コンペ優勝おめでとうございます。罰金でニ
ニコニコへ。 **高木 純**